

# 「文と文をつなぐ言葉」 3

組

番 名前

## 模範解答

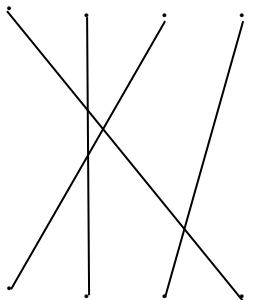
★いろいろなつなぎ言葉を知ろう。

一. 教科書六十七ページを見て、( ) ( ) の中に言葉を入れましょう。

	1	2	3	4	5	6
例文	田中さんは、歴史が好きだ。 <b>だから</b> 、よく博物館に行く。	母と衣料品を買いに行った。 <b>しかし</b> 、気に入ったものは見つからなかった。	健康をたもつには、十分なすいみんが欠かせない。 <b>また</b> 、栄養のある食事も必要だ。	今度の祝日は、デパートに行きますか。 <b>それとも</b> 、公園に行きますか。	かれは、父の弟だ。 <b>つまり</b> 、わたしのおじだ。	この話は、ここまでにしましょう。 <b>では</b> 、明日の牧場見学の話をお願いします。
働き	前の文を(理由)とする文が、次に来ることを表す。	前の文と(反対)になるような文が、次に来ることを表す。	前と後ろの文が、(同じ)ようにならんでいることを表す。前の文に、後ろの文を(付け加える)ことを表す。	前の文と後ろの文をくらべたり、どちらかを選んだりすることを表す。	前の文についての(説明)を表す。	話題を(変える)ことを表す。
つなぎ言葉	だから (それで) (そのため)	しかし (それでも) (でも) (けれども)	また (そして) (しかも)	それとも (あるいは) (または)	つまり (例えば) (要するに)	では (ところで) (さて) (いっぽう)

二. 上のつなぎ言葉と同じ働きをする言葉を、下から選んで線でつなぎましょう。

- ア だから
- イ それとも
- ウ しかし
- エ ところで



- ア さて
- イ それで・そのため
- ウ けれども・でも
- エ または・あるいは

